

第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会の  
新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

第1版 令和4年8月26日

第12回全国和牛能力共進会鹿児島県実行委員会

## 1 目的

本ガイドラインは、第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会（以下「第12回全共鹿児島大会」という。）の開催に向け、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを抑え、安全・安心な大会運営を行うため、参加者が遵守すべき事項や標準的な対策等をまとめたものである。

また、本ガイドラインは、現時点での新型コロナウイルスの感染状況に基づいて取りまとめたものであり、今後の感染拡大等の状況に応じて随時改訂を行うものである。

## 2 基本的な考え方

### (1) 対象範囲

本ガイドラインは、第12回全共鹿児島大会に参加する全ての者を対象とする。

### (2) 定義

① 関係者とは、次のいずれかに該当する者をいう。

ア 主催者

イ 出品者

ウ 参加道府県の担当者（以下「連絡員」という。）

エ 審査員

オ 特別来賓（開閉会式登壇者）

カ 出展者又は出店者（以下「出展者」という。）

キ 受託業者

ク 第12回全国和牛能力共進会鹿児島県実行委員会（以下「実行委員会」という。）の従事者（第12回全共鹿児島大会運営本部員を含む。）

ケ その他、第12回全共鹿児島大会の上記ア～キに関係する者

② 体調不良者とは、次のいずれかに該当する者をいう。

ア 体温37.5℃以上の発熱がある。

イ 強いだるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）などの症状がある。

ウ 咳、喉の痛み、鼻水、頭痛など風邪の症状がある。

エ 味覚や嗅覚の異常がある。

③ 濃厚接触者とは、次のいずれかに該当する者をいう。

ア 医療機関や保健所から濃厚接触者と判断された者

- イ 新型コロナウイルス感染症陽性者（以下「陽性者」という。）と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等含む）があった者
- ウ 適切な感染防護なしに陽性者を診察、看護もしくは介護していた者
- エ 陽性者の鼻水や唾液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者
- オ 手で触れることのできる距離（目安として1メートル）で、必要な感染予防策なしで、陽性者と15分以上の接触があった者

- ④ 大会参加日とは、第12回全共鹿児島大会に参加する日のことをいう。なお、鹿児島県在住・在勤・在学の者は「共進会参加初日（リハーサルや準備業務等を含む。）」とし、鹿児島県以外の都道府県から参加する者は、大会への参加・出品を主目的として「来県する日」とする。

### 3 開催形式

本県が緊急事態措置区域に該当しない場合は、共進会及び催事は、「4 関係者において遵守すべき事項」を実施した上で、開催するものとする。

また、本県が緊急事態措置区域に該当する場合は、改めて、主催者である公益社団法人全国和牛登録協会と、開催形式等を協議するものとする。

なお、上記以外の不測の事態が発生した場合は、この限りではない。

### 4 関係者において遵守すべき事項

#### (1) 共通事項（関係者＋一般来場者等）

- ① 参加者は、大会参加日の7日前から参加当日までに、体調不良者又は濃厚接触者等に該当する場合は、会場へ来場しないこと。（大会期間中含む）
- ② 入場時には、非接触型体温計・サーモグラフィー等による検温を受けること。
- ③ 原則としてマスクを常時、着用すること
- ④ 大声での歓声、声援、会話等を行わないこと。
- ⑤ こまめに手洗い、手指消毒を行うこと。
- ⑥ 手洗い後に手を拭くためのマイタオル、ハンカチ等を持参すること。
- ⑦ 食事の際は、対面での飲食を避け、会話は自粛すること。会話が必要な場合は、食事時間中であってもマスクを着用すること。
- ⑧ 3密の回避に努めること。
- ⑨ 会場内では、実行委員会の案内・指示に従うこと。

- ⑩ 可能な限り厚生労働省の接触確認アプリ「COCOA」を活用すること
- ⑪ 可能な限り新型コロナワクチンを接種すること。
- ⑫ 参加に当たって感染の不安のある場合等は、PCR検査等を活用すること。

## (2) 個別事項

### ① 関係者

ア 関係者は大会参加日の7日前から毎日、健康管理チェックシート（様式1）により起床時体温、健康状態及び行動歴を記録すること。  
なお、実行委員会が提出を求めた場合は、提出すること。

イ 代表者が参加当日、全員分の健康状態を確認した上で、健康管理チェックシート総括表（様式2）を作成し、実行委員会に提出すること。

ただし、特別来賓については、健康管理チェックシート総括表（様式2）の作成は求めない。

また、体調不良者等が発生した場合は、状況等報告書（様式3）を作成し、実行委員会に提出すること。

ウ 共進会やイベントの観覧は、指定されたエリアのみで行うこと。

エ 握手、ハイタッチ、大声での会話等を行わないこと。

### ② 出展者

4(2)①のア～エに加えて、以下の内容を実施すること。これらの感染防止対策を講じることができない場合は、出展（出店）をできないものとする。

ア 出展者は、マスク等を着用し、現金等の受け渡しが発生する場合はトレーを介して行うこと。

イ 人と人が対面する場所には、透明ビニールカーテン又はアクリル板等を設置すること。設置できない場合は、出展者はマスクのほかフェイスシールド等を着用すること。

ウ 参加者が身体的距離をおいて並べるよう人と人との十分な間隔を空けた整列を促すなどの対応を行うこと。

エ 休憩所を設置する場合は、密を避けることができるよう座席数や席の配置に留意すること。

オ 設置する備品（テーブル・椅子等）は定期的に消毒すること。

カ 対面での飲食の回避及び食事中の会話の自粛、会話が必要な場合のマスク着用を促すこと。

### ③ 報道関係者

ア 大会参加日の7日前から毎日、健康管理チェックシート（様式1）により健康状態等を記録し、代表者は、健康管理チェックシート総括表（様式2）を作成し、実行委員会に提出すること。

また、体調不良者等が発生した場合は、状況等報告書（様式3）を作成し、実行委員会に提出すること。

イ 大会参加期間は、健康管理チェックシート（様式1）を携帯し、実行委員会が提出を求めた場合は、提出すること。

ウ 取材については、実行委員会が定める「報道のしおり」に則り、3密に注意しながら行うこと。

### ④ 一般来場者

ア 氏名及び連絡先の提出、体調状態の記入等、実行委員会の要請があった場合は協力すること。

イ 飛沫感染や接触感染防止のため、以下による応援は控えること。

- ・ 大声で歌う、大声を出しての声援、掛け声、指笛
- ・ メガホン、トランペットなど道具・楽器の使用
- ・ タオル等を振り回す
- ・ ハイタッチ、肩組み

ウ 他の来場者との握手、ハイタッチ、大声での会話等を行わないこと。

## 5 各行事における感染対策について

### (1) 共進会エリア

#### ① 共進会

以下の条件を付して実施することとする。

- ・ 審査会場では、設置された消毒液の使用やこまめな手洗いなどによる消毒の徹底を図ること。
- ・ 審査会場内での移動や待機時は、マスクを着用すること。
- ・ 審査会場における動線やエリアコントロール等のゾーニングなどについては実行委員会の指示に従うこと。
- ・ 3密を回避する行動をとり、不要な会話・接触は控えること。
- ・ 素手のハイタッチや握手等は控えること。
- ・ 唾、痰を吐かないこと。

- ・ 共用で使用する道具がある場合は、可能な限り消毒を行うこと。

## ② 開閉会式・表彰式

前回大会を参考に実施することとするが、大声が伴うようなプログラム（国歌斉唱等）については、原則実施しない。

また、必要によっては、参加人数の制限による間隔の確保やプログラムの見直しによる時間短縮など簡素化する場合がある。

## (2) 催事エリア

### ① ステージイベント、飲食を伴わない出展

- ・ 大声を伴うようなプログラムや出展をしないこと。
- ・ 一般来場者に対しこまめな手洗いや手指消毒の徹底を促すこと。
- ・ 3密となるような空間を作らないこと。
- ・ 体調不良者や濃厚接触者は、ステージイベントや出展に参加しないこと。
- ・ ステージイベントの出演者等は、日常から健康管理を徹底すること。
- ・ 一般来場者との直接的な接触は、誘導等の必要な場合を除き、行わないこと。

### ② 飲食を伴う出展（BBQエリア等）

以下の条件を付して実施することとする。

- ・ 食事中以外のマスク着用を推奨すること。
- ・ 飲食専用エリアでの飲食を行うよう誘導・案内すること。

## 6 宿泊及び移動時の感染対策について

### (1) 宿泊

第12回全共の参加に当たり、宿泊する者は、「宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン」（全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会、日本旅館協会、全日本シティホテル連盟）に基づき、以下の留意事項を遵守すること。

なお、以下に記載の無い事項についても同ガイドラインを準用する。

#### ア 基本的な感染防止対策の徹底

- (a) 身体的距離を確保し、従業員や他の宿泊者との接触を避けること。
- (b) 原則としてマスクを着用すること。
- (c) 定期的に手洗い、手指消毒を行うこと。

- (d) 入館時の検温等，感染防止のために宿泊施設の指示に従って行動すること。
- (e) 宿泊施設滞在中の外出は，地域における感染状況や医療体制を十分考慮して必要性を判断すること。
- イ フロント，ロビー，エレベーター等の共用スペース
  - (a) フロントでの手続は代表者がまとめて行うなどに努めること。
  - (b) ロビーでの待機時やエレベーター利用時は，分散して3密を避けること。
- ウ 客室
  - (a) 同室者がいる場合は，客室内でも可能な限りマスクを着用すること。
  - (b) 定期的に窓を開けて換気を行うこと。また，空調による換気が可能な場合は常時換気を行うこと。
  - (c) トイレ使用後は蓋を閉めてから水洗すること。
- エ 食事会場
  - (a) 会場に入る前に手洗い・手指消毒を行い，食事開始までマスクを着用すること。
  - (b) 会場での着席方法や滞在時間について指示があった場合には，これに従うこと。
  - (c) 食事中の会話は自粛する。会話が必要な場合は，食事中であってもマスクを着用すること。
- オ 浴室等
  - 浴室，脱衣場及び休憩室では，他の者との身体的距離を確保し，会話を控えること。

## (2) 移動

第12回全共に参加する場合の移動においては，「バスにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」(日本バス協会)，「貸切バスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン」(貸切バス旅行連絡会)及び「タクシーにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」(全国ハイヤー・タクシー連合会)に基づき，以下の留意事項を遵守すること。

なお，以下に記載の無い事項についても同ガイドラインを準用する。

### ① 公共交通機関等における感染防止

参加者が公共交通機関等を利用して移動する際は，マスクの着用及び会話の自粛，石けんによる手洗い，手指消毒用アルコールによる消毒などの基本的な感染予防を徹底するとともに，感染防止について交通事業者

から指示があった場合には、これに従うこと。

## ② 実行委員会が手配するシャトルバスでの感染防止

### ア 基本的な感染防止対策の徹底

- (a) 原則としてマスクを着用すること。
- (b) 飲食はできる限り控え、食事中の会話は自粛すること。特に大声による会話は行わないこと。
- (c) 乗車前に検温、手指を消毒すること。
- (d) 乗車前に来場者の参加人数、代表者の氏名、連絡先等の把握に協力すること。

### イ 乗車時及び降車時

- (a) 乗車待機時は、できる限り身体的距離を確保すること。
- (b) 通路に立ち列ができないよう、順番に乗車又は離席すること。

### ウ 乗車中

- (a) できる限り、他の利用者と距離を置いて着席することとするが、換気性能が高いバスにおいては、通常通りの座席ごとの乗車も可とする。

## 7 大会期間前の体調不良者発生時の対応

医療機関や保健所が指示した療養期間や待機期間が解除した場合、大会参加は可能とする。

また、療養期間や待機期間が解除した後も、医療機関や保健所から指示がある場合、その指示に従うこと。

## 8 大会期間中の体調不良者発生時の対応

大会期間中に体調不良が発生した場合は、速やかに医療機関を受診し、医療機関の指示に従うこと。

なお、医療機関を受診した場合、実行委員会へ連絡すること。

## 9 その他

本ガイドラインに定めのない事項については、内閣官房新型コロナウイルス等感染症対策推進室が通知する「基本的対処方針に基づくイベント開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項等」等を準用する。



## 健康管理チェックシート

様式1

参加者区分		都道府県				所属	
氏名		年齢		性別		連絡先(電話番号、メールアドレス等)	

●記入いただいた個人情報等は、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、開催・参加可否の判断のためのみに利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供しません。  
 ただし、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、大会参加者から感染(陽性)者が発生した場合に必要な範囲で保健所等の関係機関に上記記載の内容について情報提供することがありますので、あらかじめご了承ください。

項目 \ 日付		大会開催期間																					
		9/24	9/25	9/26	9/27	9/28	9/29	9/30	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	10/13	10/14	
体温		℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	
健康状態	下記①～⑥の「症状なし」 ※症状ありの場合は、下記①～⑥の該当する症状欄に「○」を記入																						
	①咳、喉の痛み、鼻水など 風邪の症状がある																						
	②頭痛がする																						
	③強いだるさ(倦怠感)がある																						
	④息苦しさ(呼吸困難)がある																						
	⑤体が重く感じる、疲れやすい																						
	⑥味覚や嗅覚の異常がある																						
発熱及び上記①～⑥の症状改善のために薬を服用した																							
行動歴	下記⑦～⑨の「該当なし」 ※該当項目がある場合は、下記⑦～⑨の該当する項目欄に「○」を記入																						
	⑦新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触があった																						
	⑧同居家族や身近な知人に感染が疑われる者との濃厚接触があった																						
	⑨参加者本人が、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等から入国した。 又は、「当該国、地域等から過去14日以内に入国した者」と濃厚接触があった																						

※裏面の「体調管理チェックシートの記入方法」をご覧ください。

(裏面)

## 健康管理チェックシートの記入方法

- 最初に大会に参加する日を「初日」として、その7日前からチェックシートを記載してください。なお、大会参加中についてもチェックシートを記載してください。  
※最初に大会に参加する日とは、鹿児島県在住・在勤・在学の方は「共進会参加初日(リハーサル等含む)」、鹿児島県以外の都道府県の方は「来県する日」とします。
- 本用紙は、会場地を出た翌日から14日間は自ら保管しておいてください。なお、体調不良等により受付で提出いただいた場合は、主催者側で一定期間(大会終了後1ヶ月程度)保管した後、廃棄します。

【参加者区分】 出品者・連絡員、スタッフなど、右記「参加者区分」の中で、当てはまるものを、ご記入ください。(エクセルのシートはプルダウンメニューから選択式です。)

参加者区分
出品者・連絡員
連絡員
審査員
来賓
出展者
スタッフ
その他

【所属】 出品者・連絡員の方は、所属する都道府県名を、それ以外の方は、お住まいの都道府県をご記入ください。

【氏名】 参加者本人のお名前をご記入ください。

【年齢】 初日(最初に大会に参加する日、県外の方は来県日)時点の年齢をご記入ください。

【性別】 会期中に体調不良となり、入院調整が必要となった場合に必要となりますので、ご記入ください。

【連絡先】 携帯電話番号や携帯メールアドレスを含め、至急の連絡ができる電話番号やメールアドレスをご記入ください。  
参加者本人ではない方を連絡先とする場合は、連絡先となる方のお名前を( )欄にご記入ください。

【体温】 毎日、起床時に体温計で測った数値をご記入ください。

※大会参加中も体温を測る必要がありますので、ホテルなどの宿泊施設でも体温を測ることができるように、体温計をご持参ください。

【健康状態】 毎日、健康状態欄の①～⑥の項目の症状があるかどうかを確認してください。

いずれの症状もない場合は、『下記①～⑥の「症状なし」』の欄に「○」をご記入ください。(健康状態の①～⑥の各項目欄の「×」は記入を省略できます。)

該当する症状がある場合は、『下記①～⑥の「症状なし」』の欄に「×」を記入したうえで、該当する症状の欄全てに「○」をご記入ください。

また、いずれかの症状があった場合は、薬の使用を確認する必要がありますので、

「発熱及び上記①～⑥の症状改善のために薬を服用した」欄に、服用があれば「○」を、服用がなければ「×」をご記入ください。

※花粉症や片頭痛などの慢性的な症状、味覚異常などの新型コロナウイルス感染症の後遺症の場合は、「症状なし」と判断してください。

【行動歴】 毎日、行動歴欄の⑦～⑨の項目に該当するかどうかを確認してください。

いずれの項目も該当しない場合は、『下記⑦～⑨の「該当なし」』の欄に「○」をご記入ください。(行動歴の⑦～⑨の各項目欄の「×」は記入を省略できます。)

該当する項目がある場合は、『下記⑦～⑨の「該当なし」』の欄には「×」を記入したうえで、該当する項目の欄全てに「○」をご記入ください。

※濃厚接触に該当するかどうかは、保健所の調査等により後日判明する場合があります。その場合は、接触があった日の記載内容を修正してください。

【行動歴⑦】 濃厚接触定義は、「第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会新型コロナウイルス感染省対策ガイドライン」をご参照ください。

【行動歴⑧】 感染が疑われる者とは、「新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者」及び「医師が感染の疑いありとしてPCR等検査の受検を勧奨し、未受検及び検査結果待ちの者」と定義します。

【行動歴⑨】 対象は、「①参加者本人が該当する国、地域等から入国した者」、「②参加者本人と過去14日以内に該当する国、地域から入国した者との濃厚接触があった者」となります。

・該当する国や地域については、下記記載の外務省海外安全ホームページのWebサイトで確認してください。

[https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory\\_world.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory_world.html)

# 【記載例】

## 健康管理チェックシート

様式1

参加者区分	下記(次ページ)の記入方法参照		都道府県			鹿児島県		所属		鹿児島県庁			
氏名	かごうしママ		年齢	〇歳	性別	女	連絡先(電話番号、メールアドレス等)			123-4567-×××× もしくは abcd@...com			

●記入いただいた個人情報等は、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、開催・参加可否の判断のためのみに利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供しません。ただし、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、大会参加者から感染(陽性)者が発生した場合に必要な範囲で保健所等の関係機関に上記記載の内容について情報提供することがありますので、あらかじめご了承ください。

項目	日付	7日前 ← 例: ↓大会参加日											大会開催期間										
		9/24	9/25	9/26	9/27	9/28	9/29	9/30	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	10/13	10/14	
体温			36.1	36.2	36.1	36.2	36.0	36.3	36.2	36.1	36.2	36.2	36.1	36.5	36.4	36.1	36.2	36.5					
		℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	
健康状態	下記①～⑥の「症状なし」 ※症状ありの場合は、下記①～⑥の該当する症状欄に「○」を記入			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
	①咳、喉の痛み、鼻水など 風邪の症状がある																						
	②頭痛がする																						
	③強いだるさ(倦怠感)がある																						
	④息苦しさ(呼吸困難)がある																						
	⑤体が重く感じる、疲れやすい																						
	⑥味覚や嗅覚の異常がある																						
発熱及び上記①～⑥の症状改善のために薬を服用した																							
行動歴	下記⑦～⑨の「該当なし」 ※該当項目がある場合は、下記⑦～⑨の該当する項目欄に「○」を記入			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
	⑦新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触があった																						
	⑧同居家族や身近な知人に感染が疑われる者との濃厚接触があった																						
⑨参加者本人が、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等から入国した。 又は、「当該国、地域等から過去14日以内に入国した者」と濃厚接触があった																							

こちらの項目に該当しない場合は、上記項目に「○」を記載してください。  
該当する場合は、該当項目に「○」を記載してください。

大会参加日の7日前から大会参加中も含めて、記載をお願いします。  
※大会参加日：第12回全共鹿児島大会を目的に来県する日  
(鹿児島県在住者は準備作業で参加する日)  
※例：10/3に参加される場合→9/26からチェックシートの記入

※裏面の「体調管理チェックシートの記入方法」をご覧ください。

## 健康管理チェックシート（総括表）

代表者が参加当日、全員分の健康状態を確認し、本シート（総括表）を作成し、提出すること。

道府県名			所属	
代 表 者	ふりがな		メールアドレス	
	氏名		電話番号	
	住所			

関係者数： \_\_\_\_\_ 名

報告日時：令和4年10月 \_\_\_\_\_ 日

下記のいずれかの項目に該当する者が  いない ・  いる

- ・ 37.5℃以上の発熱がある者がいる。
- ・ 咳、喉の痛み、鼻水など風邪の症状がある
- ・ 頭痛がする
- ・ 強いだるさ（倦怠感）がある
- ・ 息苦しさ（呼吸困難）がある
- ・ 体が重く感じる、疲れやすい
- ・ 味覚や嗅覚の異常がある
- ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触があった
- ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる者との濃厚接触があった
- ・ 参加者本人が、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等から入国した。又は、「当該国・地域等から過去14日以内に入国した者」と濃厚接触があった

本シートは、大会開催に当たり新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の皆様の健康状態及び行動歴を確認することを目的としています。

本シートに記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、入場や参加可否の判断及び必要な連絡のため利用します。

また、感染者又は感染の疑いのある方が判明した場合には、必要な範囲で保健所等の関係機関に情報を提供することがありますので、ご了承ください。なお、本シートは、一定期間保管した後廃棄します。

## 【記載例】

## 健康管理チェックシート（総括表）

代表者が参加当日、全員分の健康状態を確認し、本シート（総括表）を作成し、提出すること。

道府県名	〇〇県		所属	第 12 回全国和牛能力共進会 〇〇県推進協議会
代 表 者	ふりがな		メールアドレス	aaaa@bbbb. cccc
	氏名	〇〇県推進委員長 △△ △△	電話番号	090-0000-0000
	住所	鹿児島県鹿児島市〇〇町 . . . .		

関係者数： 120 名

報告日時：令和 4 年 10 月 6 日

下記のいずれかの項目に該当する者が  いない ・  いる

- ・ 37.5℃以上の発熱がある者がいる。
- ・ 咳、喉の痛み、鼻水など風邪の症状がある
- ・ 頭痛がする
- ・ 強いたるさ（倦怠感）がある
- ・ 息苦しさ（呼吸困難）がある
- ・ 体が重く感じる、疲れやすい
- ・ 味覚や嗅覚の異常がある
- ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触があった
- ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる者との濃厚接触があった
- ・ 参加者本人が、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等から入国した。又は、「当該国・地域等から過去 14 日以内に入国した者」と濃厚接触があった

本シートは、大会開催に当たり新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の皆様の健康状態及び行動歴を確認することを目的としています。

本シートに記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、入場や参加可否の判断及び必要な連絡のため利用します。

また、感染者又は感染の疑いのある方が判明した場合には、必要な範囲で保健所等の関係機関に情報を提供することがありますので、ご了承ください。なお、本シートは、一定期間保管した後廃棄します。



